

平成 29 年度第 1 回 社会教育委員会議  
議 事 要 旨

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 12 日（水） 14:00-15:00

開催場所：青少年センター 4 階 会議室

出席委員：柿並委員・田中委員・二宮委員・村尾委員・山下委員・中西委員・山口委員

2. 議事案件

(1) 平成 29 年度事務事業概要について

(2) 報告事項について

- ①八尾市ダイヤモンド大学・生活大学カリキュラムについて（生涯学習スポーツ課）
- ②八尾市小学生軟式野球大会について（生涯学習スポーツ課）
- ③八尾市立図書館の利用状況等について（八尾図書館）
- ④八尾市の文化財施設のイベント等について（文化財課）
- ⑤八尾市こども会連合・ジュニア親善ソフトボール大会について（青少年課）
- ⑥こども会運営ハンドブックについて（青少年課）

(3) その他

3. 意見交換の概要（委員：○、事務局：●）

(1) 平成 29 年度事務事業概要について

- ) 弓削寺の塔跡、国史跡指定の方向性は。
- ) 国指定の申請まで進められる状況まではきている。文化庁と引き続き協議していきたい。
- ) 図書館、読書通帳は、柏原市・東大阪市を含めた 3 市どこでも使えるのか。
- ) 3 市で、図書を借りることは可能である。読書通帳は、他市で利用できない。
- ) 図書館利用率の高い地域は、文化的な成熟度が高いという意見もある。引き続き、図書館の利用率の向上に努めていただきたい。
- ) 由義寺、モニュメント等で宣伝・アピールを行う予定はあるか。
- ) 現地への案内看板を設置したいと考えている。説明板の設置も含め、検討中である。

(2) 報告事項について

- ) 生活大学・ダイヤモンド大学に加え、消費者大会について報告をいただいたが、学校と連携したこども消費者教室も実施している。子どものころからの消費者教育が重要である。
- ) こども会加入率の減少に対し、積極的に市として動いてほしい。安全・安心の観点からも、地域との接点ができると考える。
- ) 八尾市は、こども会加入率は年々減少してきたが、青少年育成連絡協議会と連携し、平成 28 年は、こども会の加入率が若干上がった。  
こども会の活性化については、地域で子どもを育てていく必要性や、社会教育の観点からも重要であると認識している。

少子化によるこども会の加入者減については、小学校区間の連合こども会を結成するなどの対応を行っているところである。

子どもが土日部活動で親が付き添いをするため、こども会に加入できないケースもある。部活動と地域との連携も、必要であると考えている。

○) 人手の問題で、夏祭りの運営が難しくなっている問題もある。こども会が入っていくことで、活動を盛り上げられないか。夏祭りを通じて、こども会の入会率も上がるのではないか。

●) 祭りがある地域は、こども会加入率が比較的高いという現象も見られる。子どもたちは、こども会活動を通じて成長し、将来的に地域の人材になっていくと考えている。現場の声を聞きながら、引き続き加入率の改善に努めていきたい。

### (3) その他

平成 29 年 9 月 7 日に実施される「平成 29 年度 近畿地区社会教育研究大会[京都大会]」の開催について、担当課より説明。